



橋本 実玖ちゃん

本郷、橋本洋一・真由美さんの長女＝1 歳



多田 裕亮ちゃん

杉久保、多田秀行・典子さんの長男＝1 歳



青木 大輝ちゃん

門沢橋、青木正・幸さんの長男＝1 歳 2 カ月



奥野 紫帆ちゃん

柏ヶ谷、奥野佳津也・知子さんの長女＝1 歳



中路 遼風ちゃん

中河内、中路啓一・いずみさんの長男＝1 歳 1 カ月



尾身 ほのかちゃん

杉久保、尾身勝・さおりさんの長女＝1 歳



近藤 優斗ちゃん

国分南、近藤優一・知子さんの長男＝1 歳



熊澤 太陽ちゃん

中河内、熊澤樹慶・美喜子さんの長男＝1 歳

まんまる赤ちゃん

長寿を祝う

8 月 19 日、亀井市長が 100 歳以上の高齢者を訪問し、長寿のお祝いを。市内最高齢者の三宅つるさん（写真＝上今泉四丁目、104 歳）らに「これからもお元気で」と記念品等を贈呈。



（撮影＝広報まちかどカメラマン 緑川勝工）

夏の思い出を絵手紙に

全力でプレー

国際知的障害者スポーツ連盟主催のサッカー世界選手権が 8 月 9 日から各地で開催。海老名運動公園陸上競技場でも、1 次リーグマリ対ポルトガル戦が行われました。結果は 7 対 1 でポルトガルが勝利。ベストを尽くした試合に、惜しめない拍手が送られました。



〔△場所 上今泉五丁目 △撮影日 7 月 21 日〕
〔△上今泉五丁目在住 酒井茂夫さん撮影〕

みなさんからの作品

海老名の夏風景



〔▽場所 国分コミセン周辺 ▽撮影日 7 月 26 日〕
▽望地在住 金川京子さん撮影

今月のプロフィール

女子ソフト
世界選手権で活躍



写真提供：ソフトボールマガジン
すずき ゆか
鈴木 由香さん
（170 ㌢／捕手・右投げ右打ち）

7 月 26 日からカナダのサスカトゥーンで開催された第 10 回女子ソフトボール世界選手権大会。日本チームは惜しくもアメリカに敗れ優勝を逸しましたが、堂々の銀メダル。アテネオリンピックの出場切符も手にしました。この代表選手 17 人の一員として出場したのが、鈴木由香さん（本郷在住 21 歳、日本体育大学 4 年）です。
ポジションはキャッチャー。中学・高校の途中まではピッチャーだったこともあり、バッターと心理的な駆け引きをしながらピッチャーの良いところを引き出していくリードが得意です。このリードと、周囲から技術・戦術面などをどん欲に吸収していく姿勢が評価され、おとしの冬、実業団所属の選手が名を連ねる中で、唯一の学生選手として全日本に抜てきされました。
同大会では 3 試合でマスクをかぶり、代打としても活躍。

アテネの金に頑張ります

合宿、国内外での試合など、息つく暇もない日々を過ごす鈴木さん。卒業後は実業団でのプレーを希望しています。「海外には、結婚して、子どもが生まれても現役を続ける人がたくさんいます。ソフトボールは経験がものをいうスポーツですから、私もそんな風になれたらいいなと思います」。また、教員の資格を取るため、10 月には 1 カ月の教育実習を控えています。現役を引退した後は、指導者として後進を育てたいと考えているそうです。

もし丸 1 日自分の好きなように過ごしていい時間があつたら何をしたいですか、の問いに「ゆつくり映画鑑賞をしたい」とはにかむ鈴木さん。ようやく大学生らしい表情を見せてくれたのです。

農作物の出来は土の質など「環境」が大きく左右します。これは人も同じ。環境は人間をつくる…頭ではわかってます。が、今日も

編集後記

息子に小言を山ほどあびせてしまった。「汚れた靴下脱ぎっぱなしにしない！」あつ、傍らに私の T シャツ。反省。（な）